



がつ きゅうえんぴ

6月の休園日：1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月) 29日(月)

今月のイベント

6月2日(火)～6月14日(日)

はる がりゅうこうえんしゃせいたいかいにゆうしょうさくひんでん

【春の臥竜公園写生大会入賞作品展】



6月13日(土)、14日(日)

【オウム・インコデー】

おやこ らいえん どう にゆうえんむりよう
親子で来園のお父さん入園無料

6月20日(土)、21日(日)

【お父さんありがとうデー】

くわ ないよう
イベントの詳細内容はホームページをみてね!

しうぶつ

オグロプレーリードッグってどんな動物？



① 北アメリカの
草原地帯に生息

② リスの仲間

③ 尻尾の先が黒い
(名前の由来)

④ 仲間同士と体を

くっつけると安心する。

寒い日や警戒するときも

ぎゅっと集まるよ!



⑤ 群れ(コロニー)をつくり、地面を
掘って巣穴を作り生活するよ!

季節変わりにご用心

私たち「ヒト」が季節変わりに体調を崩しやすいように、動物たちも季節変わりには体調を崩す個体が増えるように感じます。気温の変化が影響するのか、お腹が緩くなることもあり、ヒトも動物も似ているなど思うことがあります。一方で、動物たちの場合、私たちにはあてはまらない理由で季節変わりに体調を崩してしまう場合があります。

多くの動物は、季節変わりに換毛（かんもう）といって毛の生え換わりが起きます。実はこの時に抜ける毛が厄介で、普通に毛が抜け落ちるだけであれば良いのですが、動物が体をなめた時などに口の中に入り、そのまま食べてしまうことがあります。少しの量なら問題はありませんが、大量に食べてしまうとお腹の中で毛が塊になって詰まっ てしまい、最悪の場合は手術が必要になります。そこで、動物園の中で特に毛がたくさん抜けるウサギやアライグマへ換毛する時期に毛がお腹の中に溜まりにくくなる薬を予防的に与えています。

病気になってから治療することももちろん大切ですが、病気にならないように予防することも大切。みなさんも季節変わりには体調に気を付けてくださいね。

獣医師 笹田



春の陽気

気温がぐんと上がり、少し汗ばむ日も多くなってきました。

この時期は、ふれあいほうすでは、ウサギやモルモットが、展示場で気持ちよさそうに日向ぼっこをしている姿を見ることができます。

モルモットとウサギの適温は約17℃から24℃といわれています。そのため、春の気温が過ごしやすいのか、温かな日差しにとろけていたり、他の個体と仲良く寄り添って日向ぼっこをしている様子は夏にはなかなか見られない光景です。見ているだけでなんだかこちらまで眠たくなってきてしまいます。

これから迎える夏には、暑さ対策のために設置する保冷材の上でお昼寝する姿も見られます。そんな季節ごとに違うお昼寝風景を見られるのも動物園の楽しみ方の1つです。

ふかふかな敷き藁と温かな日差しに包まれてお昼寝している姿に癒されること間違いなしです！お昼寝をしている姿を見られるのは、12時から14時頃がおすすめです！

須坂市動物園にお越しの際は、ぜひ「ふれあいほうす」にも足を止めてみてください！ 思わぬ癒しが得られるかもしれませんよ。

カイウサギ・モルモット担当 勝崎



HPも
チェックしてね！



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL:026-245-1770 FAX:026-248-1793